

# 令和3年度事業計画

<運営方針> 県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業を行い、健康で活力ある社会の実現を目指す。

## I 健康プラザ事業<公益目的事業1>

あいち健康の森健康科学総合センターにおいて、健康づくりのための健康度評価、講習・相談・指導等を行う。

### 1 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した生活習慣改善処方提案するとともに、実践・評価を目的とした教室等を開催する。

#### (1) 施設の個人利用

トレーニング室の運営 34,000人

健康な方以外にも、高齢者や有患者などリスクを保有する方、また、介護予防を目的とした方でも安心・安全に運動できるよう、医師、保健師、健康運動指導士等の専門職が支援している。

#### (2) 実践指導コース

健康に関する知識ときっかけを提供し、個々に目標を立て健康づくり手法の習得を図る。

ア 1日実践クラス 4,350人

健康度評価を実施後、実践指導をする教室。

企業・市町村のほか、希望の日時に好みのプログラムが選択可能な「日帰りマイプランコース」も実施する。

イ 健康カレッジ（通所型） 125人

メタボリックシンドローム改善・介護予防などのニーズに合わせて選択できる10コースの教室を実施する。

### 2 健康度評価事業

個人別に生活習慣、健康状態、体力、栄養バランス等の状況をチェックし、その人の健康状態を総合的に評価し、効果的な生活習慣改善処方提案するとともに、75歳以上を対象とした後期高齢者健康度評価（簡易コース）を行い、健康長寿の実現に向けた支援を実施する。

(1) 簡易コース 5,000人

身体計測、血圧測定、生活習慣問診、体力チェック

【中学校卒業以上】踏み台昇降、長座体前屈、上体起こし

【60歳以上】10m歩行、長座体前屈、握力、開眼片足立ち

【75歳以上】10m歩行、握力、開眼片足立ち

- (2) Aコース 3,000人  
診察、血液検査、血圧、身体計測、安静時・運動負荷心電図、生活習慣問診、体力チェック
- (3) Bコース 1,400人  
Aコース＋X線骨密度測定、歯科検査、尿検査
- (4) フォローアップコース 2,250人  
診察、血液検査、血圧、身体計測、生活習慣問診
- (5) I（医療連携）コース 20人  
主治医の紹介状がある方を対象  
診察、運動負荷心電図、生活習慣問診

### 3 指導者養成研修事業

地域、職域に根ざした健康づくり施策の実現のため、指導者の養成・研修事業などを実施し活動の支援を行う。

- (1) 健康づくり指導者との連絡会議の開催 2回  
健康づくりリーダー、アドバンスリーダーが市町村、保健所職員と相互の連絡を密にし、健康づくりが推進されることを目的に実施する。（研修方法：来場型）
- (2) 健康づくりリーダーバンク登録研修会（昭和62年より開始）  
地域の身近な健康づくり及び介護予防のボランティア養成を目的として実施する。
- ア 標準コース 1回（6日間）  
県内在住者（18歳以上）で、健康づくり事業に積極的な活動を希望し、ボランティア活動に理解と関心のある方を対象に実施する。（研修方法：来場型）
- イ 健康づくりアドバンスコース 1回（3日間）  
健康づくりリーダーとして実践、経験を積んだ方を対象に、地域における健康づくりリーダーの中心となる指導者を養成する。（研修方法：来場型）
- (3) 健康づくりリーダー再教育研修会 6回  
継続的な健康づくりに関する知識・技術を学習する機会として実施する。（研修方法：動画配信4回、来場型2回）
- (4) 健康づくり指導者セミナーの開催  
「健康日本21 あいち新計画」の推進に向けて、必要な知識・技術を身につけた指導者を養成し、健康づくり事業が円滑、効果的に推進されることを目的に実施する。
- ア 行政セミナー 1回（2日間）  
市町村・保健所等の職員を対象に実施する。  
（研修方法：動画配信1日、来場型1日）

イ 企業セミナー 1回(2日間)

県内企業の管理者、企業において従業員の健康管理に従事する者、もしくは従事する予定の者・総務・人事担当者を対象に実施する。(研修方法：ライブ配信2日)

(5) あいちオレンジリーダー登録研修 1回(2日間)

健康づくりリーダー登録者を対象に、地域における認知症・介護予防活動を推進する指導者を養成する。

(研修方法：動画配信1日、来場型1日)

#### 4 研究開発事業

新しい健康づくり手法の開発や指導者養成プログラムの開発を実施するとともに、全国で開催されている学会において成果を発表するなど、地域社会への還元を行う。研究期間は令和3年度から3年間である。

(1) 「就労世代の健康課題保有者に対するセグメントに応じた保健指導プログラムの検討」

就労世代を対象として、特定保健指導実施率向上及び若年期の肥満者増加の抑制を目的に、健診当日からセグメントに応じたアプローチを行う保健指導プログラムについて検討する。

令和3年度は、IoTを活用した先行研究のデータ解析と保健指導手法に関する文献収集、研究計画の立案、初回保健指導を実施する。

(2) 「子どもの睡眠対策に向けた効果的なアプローチ方法の検討」

近年のICTの普及と社会生活スタイルの変化は、子どもの不規則な睡眠や睡眠時間の減少に影響を及ぼすなど、子どもの主要な健康課題であり、子どもを取り巻く環境整備には、家庭のみでなく学校保健や地域支援が連携し、健康課題の改善に向けた取組みが必要である。

令和3年度は、子どもの睡眠対策に関する情報を文献検索、関係機関との検討会、アンケート調査を実施し、対策に向けた検討を行う。

#### 5 支援指導事業

地域・職域の健康づくり及び介護予防事業の支援や「健康日本21 あいち新計画」の推進に基づく事業への相談支援、施設内外において団体等の要望に応じた支援指導を行う。

(1) 相談支援指導 550回

地域・職域の健康づくり事業を支援するため、実施主体者に対して企画運営等の相談を行う。

(2) 施設外支援指導 220回

生活習慣病予防の推進のため、地域・職域に対し指導者又は指導チームを派遣し、健康講話、運動実技指導、体力チェック等を行う。

(3) 施設内支援指導 200回

あいち健康の森健康科学総合センターの利用団体に対し、要望に応じた講義等を実施する。また、簡易健康度評価を活用した団体には、運動プログラムも実施する。

6 教育普及事業

各世代に対して幅広く健康づくり及び介護予防の普及啓発を図るため、各種事業を通じて、知識の習得や最新の健康情報を提供する。

(1) 健康公開講座の開催 6回

一般県民を対象に「健康日本 21 あいち新計画」の普及啓発を目的として、生活習慣病予防や健康長寿を推進する系統的な講座を開催する。

(2) 教育プログラムの開催 21回

小学生やその家族を対象として、からだや環境をテーマとした科学教室や子供の体力向上に向けた参加体験型の教育プログラムを開催する。

(3) 学校教育支援事業 50回（出張講義）

主に小中学校における総合的な学習や学校保健委員会等と連携し、児童・生徒の健康づくりを支援するため、こころやからだに関する各種テーマから健康教育を実施し、次世代の健康づくりを推進する。

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、健康増進施設及び健康関連団体との連携を図り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有するため、下記の会議等を開催する。

(1) 歯科医師会等医療機関との連携 1回

あいち健康の森健康科学総合センターの健康づくり事業や口腔保健事業に関する情報を歯科医師会等と意見交換し情報を共有する。

(2) 健康増進施設連絡会議の開催 1回

公・民営の健康増進施設の管理者や指導者、スポーツ課や健康課の行政職員を対象とし、「健康日本 21 あいち新計画」を推進するため、県民が運動しやすいまちづくりについて情報交換・ネットワークの構築を図る。（開催方法：web 会議）

8 体育館等管理運営業務

あいち健康の森健康総合センターのレクリエーションジムおよび救護室の管理運営業務を行う。

### 健康プラザ事業関係の歯科・口腔保健事業に関する事業計画（再掲）

- |   |  |        |
|---|--|--------|
| 1 | 健康度評価事業<br>Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定実施                    | 1,400人 |
| 2 | 実践指導事業<br>一日実践クラス、健康カレッジ（通所型）教室での講義・実習担当               | 1,240人 |
| 3 | 指導者養成研修事業<br>健康づくりリーダーバンク登録研修<br>（歯科衛生士講義「お口の中の健康づくり」） | 80人    |
| 4 | 支援指導事業<br>施設外支援指導（市町村、小中学校）                            | 220人   |
| 5 | ネットワーク事業<br>歯科医師会等医療機関との連携（近隣地区の3歯科医師会）                |        |

## II 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

健康づくり及び認知症予防に関する事業受託、講演会・教室等への講師派遣、技術的支援、相談事業等の教育啓発事業を通じて、健康づくり等の実践を幅広く支援する。

### 1 愛知県健康づくり受託事業

愛知県からの委託を受けて、健康づくりを効果的に推進するための指導者を養成する研修会等を開催する。

#### (1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・保健指導に必要な知識・技術等を段階別に応じた研修を実施する。

ア 知識・技術編 1回(2日間)

特定健診・保健指導に携わる方を対象に実施

(研修方法：来場型)

イ 事業運営編 1回

特定健診・保健指導の計画・評価に携わる方を対象に実施

(研修方法：来場型)

#### (2) 学童期から思春期の生活習慣病予防研修 2回

愛知県内の小・中・高等学校、特別支援学校等の教諭、養護教諭、栄養教諭、愛知県内の保健所、市町村保健行政関係職員を対象に実施(研修方法：動画配信)

#### (3) 市町村健康づくり技術支援事業 3市町村

市町村が実施する健康づくり事業や健診等データ分析のほか、市町村健康増進計画の評価及び策定、生活習慣病予防や介護予防の推進に向けた市町村支援を行う。

#### (4) 認知症予防連携ラボ事業

長寿医療研究センターと連携し、認知症予防のための知見を得るとともに、その手法等を愛知県内に普及する。

ア 後期高齢者健康度評価の検証

後期高齢者県高度評価が認知機能評価の1次スクリーニングの役割を果たせるかを検討する。

イ 運動の実践が認知機能に与える効果の検証

運動の実践と継続が認知機能に及ぼす効果を検証する。

ウ 新しい生活様式における健康支援プログラムの開発

#### (5) 糖尿病性腎症重症化予防推進研修

糖尿病性腎症重症化予防事業推進に必要な知識・技術等を段階別に応じた研修を実施する。

ア 実務者編 1回

糖尿病性腎症重症化予防事業の保健指導・受診勧奨に携わる方を対象に実施(研修方法：動画配信)

糖尿病性腎症重症化予防事業の計画・運営に携わる方を対象に実施（研修方法：動画配信）

2 市町村等健康づくり受託事業

県内の市町村等からの委託を受けて、健康づくり施策を効果的に推進するための提案、助言等を行う。また、健康増進施設における技術的支援及び健康づくり事業に積極的に取り組む団体等へのコンサルテーション事業を行う。

(1) 北名古屋市

糖尿病の重症化予防対策として、糖尿病治療者を対象に、保健センター、医療機関、あいち健康の森健康科学総合センターが連携した糖尿病予防教室の運営を行う。

(2) 刈谷市

刈谷市げんきプラザトレーニング室の運営のほか、げんき度測定、一般市民を対象とした運動教室を実施し、運動習慣の定着による健康維持・増進、介護予防を図る。また、糖尿病の重症化予防対策として、糖尿病治療者を対象に、保健センター、医療機関、あいち健康の森健康科学総合センターが連携した糖尿病教室の運営も併せて行う。

さらに、刈谷市北部げんきプラザ（仮称）開設に向けた技術支援を行う。

(3) 東海市

東海市「健康・生きがい連携推進プラン」を推進していくために、介護予防事業を含めた事業展開に対する助言、知識・技術の提供など総合的な支援を行う。

また、東海市しあわせ村トレーニング室において、当該地域における有疾患者が安心して運動できる場の事業運営をするとともに、各人の健康状態に合わせた運動実践指導事業を展開する。

(4) 蒲郡市

「健康がまごおり 21 第 2 次計画」に基づき、実施される計画推進のための連絡会議に参画し、各施策への助言・支援を行う。

また、運動サポートセンターの運動支援を実施する。

(5) みよし市

市民が主体的な健康づくりを安心・安全に実践できるよう支援するため、週 1 回の「いきいき元気度測定」の実施について技術支援を行う。

(6) 西尾市

市民の健康維持・増進、介護予防を図るため、病気を持った人や低体力の人でも効果的に運動できる場所として「西尾市民げんきプ

ラザ」の事業運営を行う。

3 七福神アプリ運用事業

糖尿病重症化予防効果のエビデンスを有する健康応援七福神アプリ®を、あいち健康プラザの健康づくり教室始め、健康保険組合や保健指導機関などで活用し、利用者および県民の健康増進を図るとともに、より汎用性を高めるための改修を行う。

4 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業

介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため初回登録の5年後に更新を行う。令和3年度は、平成28年度に認定された80人を対象に更新を行う。

5 研修受入事業

(1) 学生等実習

医療機関の研修医(3病院)・栄養(8大学)・看護(6大学)・体育大学(6大学)等の実習生680人を受け入れる予定

(2) JICA(独立行政法人国際協力機構)研修

開発途上国の研修員に対し、「医療対策」「健康教育対策」「運動対策」の知識や、応用技術を普及するため「生活習慣病予防対策」コースを実施する。

12か国から12人を受入れ予定(ミャンマー、バングラデシュ、スリランカ、ドミニカ、ニカラグア、イラク、エジプト、ガーナ、ガボン、モーリシャス、キルギス、ウズベキスタン)

### Ⅲ 特定健診・保健指導事業<公益目的事業3>

特定健診・特定保健指導事業等を行い、生活習慣病等予防の先駆的役割を果たす。

#### 1 特定健診 50人

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診を行う。

#### 2 特定保健指導

生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が高く期待できる人に対し、保健指導を行い、生活習慣を見直すサポートを行う。

積極的支援 675人、動機付け支援 550人 動機づけ支援相当 45人  
<主な受託予定医療保険者>

- ・企業健保……………8 健康保険組合
- ・市町村国保……………4 市町村国民健康保険組合
- ・協会けんぽ

#### 3 企業等支援事業

健康づくりに関する講演会や研修会への講師派遣及び教材等の提供を行う。また、企業等への40歳未満のメタボリックシンドローム予防のための健康づくり教室を実施する。

### Ⅳ 健診・検査事業<公益目的事業4>

生活習慣病予防を中心とした健康診査・健康診断及びがん検診事業等を実施し、それらに関する各種情報を活用、公開することにより健康増進の向上を目的とする事業を行う。

#### 1 普及啓発事業

がん、結核・生活習慣病に関する正しい知識の普及及び検診による早期発見の重要性を広め、検診受診率向上のために、各種事業を実施する。

##### (1) 知識普及

「がん征圧月間（9月）」「結核予防週間（9月24日～30日）」を中心に、公益財団法人日本対がん協会及び公益財団法人結核予防会と共同し、ポスター、パンフレット等の配布及びイベント会場において、乳がんの無料検診などを実施する。

また、複十字シール運動、結核・肺がん等に関する刊行物の斡旋などを実施し予防知識の普及啓発を図る。

##### (2) がん検診・予防のスローガン募集

がん検診・予防についてのスローガンを募集し、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を行う。

##### (3) がん検診・予防研修会 1回

がんの早期発見・早期治療のための検診受診の重要性及びがん予防の重要性の普及啓発とがん検診受診率の向上を目的に、市町村等と連携して研修会を開催する。

## 2 がん検診事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施する。

### (1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診 13,220 人

イ 大腸がん検診 9,300 人

### (2) 婦人がん検診

ア 子宮がん検診 7,160 人

イ 乳がん検診 7,430 人

### (3) 肺がん検診

ア 肺がん読影 3,360 人

イ 喀痰細胞診検査 240 人

### (4) その他のがん検診

ア 前立腺がん検診 920 人

イ 消化器問診 4,820 人

## 3 健康診査・健康診断事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、健康診査・健康診断を実施する。

(1) 地域健診 延べ 19,950 件

(2) 学校健診 延べ 81,830 件

(3) 職域健診 延べ 350,610 件

## 4 診療所事業

外来診療及び雇用時健康診断等を行う。 120 件

## 5 検査事業

新生児に対するマス・スクリーニング検査として、希望者にポンペ病、ファブリー病、ムコ多糖症Ⅰ型・Ⅱ型及び重症複合免疫不全症検査を実施する。

また、令和3年度から、副腎白質ジストロフィー・アデノシンデアミナーゼ欠損症検査を追加する。

30,000 件

## V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県と名古屋市からの委託を受けて、母子保健事業の一環として、愛知県内すべての新生児を対象に先天性代謝異常等の検査を実施する。

先天性代謝異常等検査 55,000 件

**Ⅵ 健康科学総合センター指定管理共同体事業<その他事業1>**

株式会社トヨタエンタプライズと共同事業体を構成し、あいち健康の森健康科学総合センターの診療所及び関連区域以外の各種事業を実施する。

令和3年度収支予算書  
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,597	5,597	0	
受取会費	1,550	1,550	0	
事業収益	790,908	792,343	△ 1,435	
受取補助金等	707,584	795,154	△ 87,570	
受取助成金	3,584	4,290	△ 706	
受取交付金	456	456	0	
受取負担金	304	304	0	
受取寄付金	1,933	1,933	0	
雑収益	7,000	7,467	△ 467	
経常収益計	1,518,916	1,609,094	△ 90,178	
(2) 経常費用				
事業費	1,597,022	1,697,342	△ 100,320	
役員報酬	8,048	8,055	△ 7	
給料手当	558,081	590,565	△ 32,484	
臨時雇用賃金	79,816	85,070	△ 5,254	
退職給付費用	26,403	32,233	△ 5,830	
福利厚生費	104,197	109,362	△ 5,165	
会議費	153	569	△ 416	
旅費交通費	9,363	15,612	△ 6,249	
通信運搬費	15,131	14,583	548	
減価償却費	41,838	43,681	△ 1,843	
備品購入費	193	233	△ 40	
消耗品費	26,623	36,724	△ 10,101	
修繕費	16,756	23,760	△ 7,004	
印刷製本費	7,812	14,525	△ 6,713	
燃料費	5,837	6,075	△ 238	
光熱水料費	30,576	28,088	2,488	
材料費	199,356	185,079	14,277	
賃借料	130,139	116,155	13,984	
保険料	4,294	5,352	△ 1,058	
手数料	17,047	15,453	1,594	
諸謝金	50,541	59,378	△ 8,837	
租税公課	66,136	71,421	△ 5,285	
支払負担金	6,768	7,830	△ 1,062	
委託費	146,327	183,049	△ 36,722	
賞与引当金繰入	45,587	44,490	1,097	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
管理費	10,832	10,946	△ 114	
役員報酬	3,269	3,242	27	
給料手当	1,645	1,636	9	
支払報酬	1,408	1,408	0	
福利厚生費	1,322	1,318	4	
会議費	47	47	0	
交際費	80	80	0	
旅費交通費	159	173	△ 14	
通信運搬費	59	59	0	
減価償却費	1,512	1,508	4	
消耗品費	112	112	0	
印刷製本費	132	132	0	
賃借料	88	88	0	
手数料	10	10	0	
諸謝金	90	90	0	
租税公課	121	121	0	
支払負担金	4	150	△ 146	
委託費	478	478	0	
賞与引当金繰入	296	294	2	
経常費用計	1,607,854	1,708,288	△ 100,434	
当期経常増減額	△ 88,938	△ 99,194	10,256	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 88,938	△ 99,194	10,256	
一般正味財産期首残高	534,711	567,077	△ 32,366	
一般正味財産期末残高	445,773	467,883	△ 22,110	
II 指定正味財産の部				
受取助成金	0	0	0	
一般正味財産への振替額	△ 3,534	△ 4,240	706	
当期指定正味財産増減額	△ 3,534	△ 4,240	706	
指定正味財産期首残高	383,034	387,274	△ 4,240	
指定正味財産期末残高	379,500	383,034	△ 3,534	
III 正味財産期末残高	825,273	850,917	△ 25,644	

# 令和3年度事業報告

＜運営方針＞県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業を実施し、健康で活力ある社会の実現を目指す。

## I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

### 1 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した処方を提案し、生活習慣の改善を目的とした各種教室を開催した。

#### (1) 施設の個人利用

トレーニング室の運営

区 分	利用者数
トレーニング施設	23,828人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約・定員制にて運用した。

※5月12日から6月20日まで及び8月8日から9月30日までの間、営業時間の短縮を実施した。

#### (2) 実践指導コース

##### ア 1日実践クラスの開催

教室名	回数	参加者数
スタンダード	64回	1,124人
アップグレード	48	641
日帰りマイプラン	8	12
1日指導者養成講習	10	32
フォローアップ教室	18	136
通所型 追加教室講習	1	3
1日実践型 通信教室講習	31	177
計	180	2,125

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、13団体1,295人がキャンセルとなった。

##### イ 健康カレッジ（通所型）の開催

教室名	開催回数	カリキュラム回数	参加者実人数	参加者延人数
～血糖値が100をこえたら～ か・ら・だメンテ教室	1回	8回	1人	8人
～糖尿病改善～ か・ら・だメンテ教室	1	8	6	48
はっするマッスル倶楽部	1	8	2	16

教室名	開催回数	カリキュラム回数	参加者実人数	参加者延人数
リバウンドしないぞ! ダイエットセミナー	1回	8回	11人	88人
筋力トレーニング教室	1	8	9	72
血糖改善教室	1	8	6	48
元気アップ教室 I・II	2	8	15	120
マイペースプラン	3	16	4	64
楽しく運動 “ちょい” ペース運動	3	16	9	144
ウォーキング教室	1	8	4	32
計	15		67	640

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、糖尿病改善か・ら・だ メンテ教室は通信利用を組み合わせ実施した。

#### ウ 宿泊型健康づくりプランの開催

教室名	回数	参加者実数
1泊2日 選べるマイプランコース	1回	2人
1泊2日 宿泊型新保健指導	3	13
計	4	15

## 2 健康度評価事業

各人の健康度を、健康状態と生活習慣の両面から総合的にチェックし、処方提案した。

コース名	受診者数
簡易コース	2,710人
Aコース	1,390
Bコース	688
総合コース	19
Fコース	328
Iコース	1
計	5,136

コース検査のオプションとして、眼底検査、インスリン検査、尿定性検査、尿中アルブミン検査、血液検査、心電図検査を延 235 人に実施。

## 3 指導者養成研修事業

地域・職域に根ざした健康づくりを実施するため、指導者の資質向上を図り、科学的な知識を持った指導者を養成した。

### (1) 健康づくり指導者との連絡会議の開催

開催回数	2回
開催場所	あいち健康プラザ
参加者数	49人

(2) 健康づくりリーダーバンク登録研修

ア 標準コース

開催期間	プラザ会場 9月24日～10月29日 東三河会場 1月4日～2月4日
開催方法	プラザ会場 動画配信サイトを利用した通信型 東三河会場 動画配信サイトを利用した通信型 (いずれも一部来場型)
開催場所	あいち健康プラザ 豊橋市民センターカリオンビル、穂の国とよはし芸術劇場PLAT
新規登録者数	71人
総養成者数	3,098人(総登録者2,710人)

イ 健康づくりアドバンスコース

専門性を備えたリーダーの育成を目的に、アドバンスリーダーを認定した。

認定委員会	1月8日
認定者	8人(申請者9人)(令和3年度末現在181人)

(3) 健康づくりリーダー再教育研修

開催回数	6回(通信型4回、来場型2回)
開催方法	動画配信サイトを利用した通信型又は来場型
開催場所	あいち健康プラザ
内容	講義、活動紹介、実技指導
参加者数	通信型 視聴回数 1,853回 来場型 155人

(4) 健康づくり指導者セミナー

区分	行政コース(1回2日間)
開催日	1日目:通信型 8月6日～9月3日 2日目:来場型 11月4日 通信型 11月26日～12月24日
開催方法	動画配信サイトを利用した通信型(一部来場型)
施設数	1日目:39施設(県機関8、市町村31) 2日由来場型:9施設(県機関9) 通信型:41施設(県機関8、市町村33)
参加者数	実参加者数 105人 1日目:申込者数85人、視聴回数205回 2日目:来場型 申込者数17人、参加者数17人 通信型 申込者数94人、視聴回数177回

区 分	行政コース（1回2日間）
内 容	1日目：地域職域連携を効果的に進めるために、講義、情報提供、事例紹介を実施した。 2日目：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を効果的に進めるため講義、情報提供、事例紹介、演習を実施した。

区 分	企業コース（1回2日間）
開 催 日	1日目：9月2日、2日目：9月8日
開 催 方 法	Web会議システムを利用した通信型
施 設 数	1日目：43施設（企業20、医療保険者6、商工会議所1、行政9、他7） 2日目：49施設（企業26、医療保険者8、行政9、他6）
参 加 者 数	実参加者数 87人 延べ111人 1日目：54人 2日目：57人
内 容	1日目：健康経営に関する講義や事業所における取組と企業の健康づくりをサポートする関係団体の支援内容に関する事例紹介、オンライン上で意見交換。 2日目：健康課題の可視化と事業の評価に関する講義や事業所における取組に関する事例紹介、オンライン上で意見交換。

(5) あいちオレンジリーダー養成研修

開 催 日	通信型 12月8日～1月12日、来場型 12月25日
開 催 方 法	動画配信サイトを利用した通信型（一部来場型）
開 催 場 所	あいち健康プラザ
新規登録者数	67人
総養成者数	259人（総登録者259人）

4 研究開発事業

健康づくり施策や実践指導を有効に展開していくため、2つの研究テーマを設定し、令和3年度から3年間にわたり、研究開発を行う。

(1) 「就労世代の健康課題保有者に対するセグメントに応じた保健指導プログラムの検討」

文献レビュー及び先行研究の知見を整理し、介入試験のデザインを検討した。事業所や医療保険者等に対し研究協力を依頼し、40歳未満の労働者115人を対象に、3か月間の介入開始と対象セグメントに応じた保健指導を実施した。

(2) 「子どもの睡眠対策に向けた効果的なアプローチ方法の検討」

児童生徒の健康課題に対する学校の取組に関する実態調査、睡眠教育の介入プログラムの検討、児童生徒の生活習慣調査（パイロットスタディー）を実施した。作成した睡眠教育の介入プログラムの研究協力校を募集し、55校から申請を受け、15校を選定した。

5 支援指導事業

職域・地域の健康づくり事業や「健康日本21 あいち新計画」の推進に関する事業へのきめ細かな指導支援を実施した。

(1) 相談支援指導

区 分	職 域	地 域	計
相談支援	317回	379回	696回

(2) 施設外支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	57回 982人	63回 996人	120回 1,978人
栄養指導	3 33		3 33
休養指導	2 8		2 8
生活習慣病 予防指導	4 56		4 56
口腔指導	3 63		3 63
健康教育	1 32		1 32
健康経営支援	31 161		31 161
保健指導支援	3 180		3 180
体力チェック			13 173
	計		180 2,684

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9回中止した。

(3) 施設内支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導		67回 1,471人	67回 1,471人
生活習慣病 予防指導	3回 117人		3 117

区 分	講 義	実技指導	計
健康度評価簡易コース団体指導			82回 1,820人
計			152 3,408

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6回（164人）中止した。

## 6 教育普及事業

健康づくりの普及啓発を推進するため、健康公開講座、教育プログラム（健康科学、体力アップ）、出前講座などのさまざまな方法で働きかけを実施するとともに、最新の健康情報を提供した。

### (1) 健康公開講座の開催

演 題	開催日	参加者数
With コロナ時代の感染症対策 ～正しく知り、正しく恐れる～	6月19日	110人
スポーツの価値をより深く理解し、 この夏を楽しむために	7月10日	101
熱中症は予防が肝心！～高齢者が特に 気をつけておきたいことを中心に～	7月31日	120
あなたの肝臓は大丈夫？ ～脂肪肝・メタボ肝がんの理解～	9月12日	120
尿のトラブル解消法 ～快適生活は泌尿器ケアから～	10月9日	124
高齢期における循環器診療 ～フレイルと心不全～	11月20日	121
計		696

### (2) 教育プログラムの開催

内 容	開催数	参加者数
体や健康をテーマにした小学生向けの科学教室	9回	240人
体力の向上を図る小学生向けの運動教室	12	419

### (3) 学校教育支援事業

#### 出張講義形式

区 分	回 数	人 数
小 学 校	40回	6,889人
中 学 校	10	3,318
計	50	10,207

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3回中止した。

※50回中の1回は、DVD形式で実施した。

## 7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、各健康増進施設及び指導者間で連携を図り、健康づ

くり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有化するため、近隣歯科医師会との意見交換会及び健康増進施設連絡会議を開催した。

(1) 歯科医師会等医療機関との連携

開催日	12月24日
場 所	あいち健康プラザ
参加者	近隣の地区歯科医師会 会長3人

(2) 健康増進施設連絡会議の開催

開催日	10月6日
開催方法	Web会議システムを利用した通信型
場 所	あいち健康プラザ
参加者	14人

8 体育館等管理運営業務

あいち健康の森健康科学総合センターのレクリエーションジム及び救護室の管理運営業務を行った。

**健康プラザ事業関係の歯科健診・口腔保健に関する実績（再掲）**

(1) 健康度評価事業

Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定の実施  
計 707人

(2) 実践指導事業

1日実践クラス、健康カレッジ、宿泊型健康づくりプランでの講義・実習の実施  
計 696人

(3) 指導者養成研修事業

健康づくりリーダーバンク登録研修会、あいちオレンジリーダー養成研修会において通信型で講義の実施  
計 248人

(4) 支援指導事業

施設外支援指導における講義の実施 23人

(5) 教育普及事業

学校教育支援事業における小学校1校、中学校1校に出張講義の実施

(6) ネットワーク事業

近隣地区3歯科医師会との意見交換会 12月

## Ⅱ 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

### 1 愛知県健康づくり受託事業

#### (1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・特定保健指導制度開始に伴い、平成 19 年度から委託を受け実施している。令和 3 年度は第三期における効果的な運営と評価、保健指導の質の向上に関する研修を、動画配信サイトを利用した動画配信及び Web 会議システムを利用したライブ配信による通信型研修を実施した。

「知識・技術編」は、事例検討を中心にワークシートを用いてアセスメントや効果的な関わりを演習した。申込者数は 326 人、動画視聴回数は平均 450 回であった。「事業運営編」は、効果的な計画立案や事業評価をテーマとして講義や事例紹介を実施し、申込者数は 69 人、受講者数は 65 人であった。

#### (2) 学童期から思春期の生活習慣病予防研修（肥満・糖尿病を中心に）

糖尿病、生活習慣病に対して小児期からの予防が必要であるため、平成 21 年度から委託を受け、学校保健関係職員を対象に実施している。肥満小児への早期介入や子どもの健康課題解決のために行政機関・企業など地域との連携の重要性について講義し、学校で取り組めそうな健康教育や保護者へのアプローチ方法など具体的な方法を情報提供した。令和 2 年度から動画配信サイトを利用した通信型研修に変更した。

1 回開催し、申込者 115 人、動画視聴回数 167 回、アンケート提出者数は 84 人であった。

#### (3) 市町村等健康づくり技術支援事業

平成 24 年度から委託を受け、市町村の健康増進事業等の基盤整備を図るため、10 年間で 29 市町村（41 件）の技術支援を実施した。

令和 3 年度は一宮市、刈谷市、小牧市の 3 市町村について、市の健康日本 21 計画の中間評価、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進に向けた技術支援を実施した。

#### (4) 認知症予防連携ラボ事業

あいちオレンジタウン構想に基づき平成 30 年度から受託を受け、第 2 期（令和 3～5 年度）のうち令和 3 年度は、75 歳以上を対象とした健康度評価（簡易コース）及び国立長寿医療研究センターの認知機能検査（NCGG-FAT）を実施し、健康度評価と認知機能検査との関連性等検証を行っている。また、評価の結果からスクリーニングを行い、身体的なフレイル該当及び認知機能低下がみられる者に対して、健康支援プログラムを活用し効果を検証した。事業実施にあたり、オレンジリーダー（108 人）への研修を実施し、体制づくりを図るとともに、健康づくりリーダーや市町村に検証協力依頼をした。

### 2 市町村等健康づくり受託事業

#### (1) 北名古屋市

糖尿病性腎症重症化予防事業として、「これならできる糖尿病講座」を運営した。

教室名	回数	参加者数
これならできる糖尿病講座	1回	8人

(2) 刈谷市

刈谷市総合健康センター3階のげんきプラザの運営を新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じながら実施した。

個別支援教室の受講者を対象としたトレーニング室の運営、げんき度測定、一般市民用の集団運動教室を実施するとともに、糖尿病性腎症重症化予防事業として、「からだメンテナンス教室」を運営した。

また、令和5年度に開設予定の「北部げんきプラザ(仮称)」の準備事業を支援した。

ア げんき度測定

区 分	参加者数
げんき度測定	375人

イ 個別支援教室

区 分	参加者数
個別支援教室	862人

ウ げんき応援室

区 分	参加者数
トレーニング利用	19,095人
医師面談	3
食事相談	16
健康講話(医師・健康運動指導士等)	33
管理栄養士講話	40
ワンポイント運動指導(+1レッスン)	1,587
計	20,774

エ 集団運動教室

教室名	回数	参加者数
たのしく筋トレ	2回	34人
かんたんエアロ	2	28
肩腰膝にやさしい運動教室	1	14
癒しヨガ	2	17
特定保健指導(運動教室)	3	17
市民健康講座(運動教室)	4	67
計	14	177

オ 糖尿病性腎症重症化予防教室

教室名	回数	参加者数
からだメンテナンス教室	1回	13人

カ 北部げんきプラザ（仮称）開設準備支援事業＜新規＞

区分	回数
検討会への参加	4回

(3) 東海市

第2次東海市健康増進計画の「いきいき元気推進プラン」に基づく総合的な支援として、運動指導支援と事業推進のための支援を実施した。

ア 「いきいき元気推進プラン」推進の支援

運動応援・食生活応援プログラムの展開支援

区分	利用者数
健康応援メニュー判定者	1,082人

イ トレーニング室における運動指導

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、利用対象者を市内在住、在勤、在学者に限定するとともに、利用時間と人数を制限して運営した。

年度当初は1日4クールから開始し、緊急事態宣言解除後の10月からは1日6クール、11月からは1日7クールに拡大し、夜間運営を再開した。

区分	利用者数
しあわせ村トレーニング利用者	7,815人

(4) 蒲郡市

健康がまごおり21第2次計画を推進するため、コロナ禍における事業の評価や見直しについて助言した。メタボリックシンドロームの改善や生活習慣病の重症化予防をテーマとして運動サポートセンターでの運動指導を支援した。

ア 健康がまごおり21計画に関する支援

コロナ禍における事業評価の考え方や次年度事業の計画立案の考え方について、助言・アドバイスを実施した。Webによる検討会を4回、市保健センターでの検討会を1回実施した。

イ 運動サポートセンターに関する支援

保健センター内の運動サポートセンターにおいて運動支援を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市の警戒レベルに従い、レベル4となった令和3年5月1日から7月11日、8月8日から9月30日、令和4年1月21日から3月21日は休館となった。

なお、休館中は日常的に行える運動の方法や、自身が抱えている運動の課題に対して、運動個別相談を実施した。

区分	利用者数
運動サポートセンター	995人

(5) みよし市

60歳以上の市民を対象に、自分にあった運動習慣を身につけるためのきっかけづくりを目的として、「みよし市版健康度評価（いきいき元気度測定）」を三好公園総合体育館からみよし市保健センターに会場を変更して実施した。

なお、緊急事態宣言中は休止となった。

区 分	利用者数
いきいき元気度測定	45人

(6) 西尾市

介護予防、生活習慣病予防の拠点施設として、健康リスクを保有している人でも安心・安全かつ効果的に運動ができる「西尾市民げんきプラザ」の事業運営を実施した。5月から健康度測定の新規利用とトレーニングルームの有料利用を再開した。また、運動機会の拡大を図るため、1クール全10回、定員10人としたグループレッスンを年7クール開催した。

なお、緊急事態宣言中及びまん延防止等重点措置の適用期間中は休館となった。

ア 健康度測定及びトレーニング

区 分	利用者数
健康度測定	216人
トレーニング利用	2,495
栄養面談	8

イ 集団運動教室

区 分	年 間	参加者数
ロコモ予防教室	3クール	26人
バラエティーエクササイズ教室	3	26
生活習慣病予防教室	1	8

3 七福神アプリ運用事業

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）IoT等活用行動変容研究事業で開発した「健康応援七福神アプリ<sup>®</sup>」を、あいち健康プラザの健康づくり教室等において60人、愛知県研究開発事業「若年労働者の生活習慣病予防に向けた健康プロジェクトの実現可能性の検討」において114人が利用した。

4 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業

介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため、初回登録の5年後の更新を実施した。

5 研修受入事業

(1) 学生等実習

江南厚生病院及び稲沢市民病院の研修医並びに東海学園大学、至学館大学、名古屋女子大学、名古屋文理大学、金城学院大学、愛知学泉大学、名古屋学芸

大学、椛山女学園大学、日本赤十字豊田看護大学、人間環境大学、修文大学等の、栄養（8施設）、保健・看護（6施設）及び体育系大学（5施設）の学生を490人実習生として受け入れ、来場型又は出張型で対応した。

(2) JICA（独立行政法人国際協力機構）研修

開発途上国の研修員に対し、医療対策、健康教育対策、運動対策の知識や応用技術を普及するため「生活習慣病予防対策」コースを実施した。

期 間	参 加 国	参加者数
1月25日～2月18日	スリランカ、ガーナ、エジプト、 キルギス、ニカラグア	9人

### Ⅲ 特定健診・特定保健指導事業＜公益目的事業3＞

1 特定健診

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した、特定健診を実施した。  
38人

2 特定保健指導

企業や健保組合、市町村国保、協会けんぽを対象とした特定保健指導事業等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じるとともに、遠隔指導を本格的に導入した。

積極的支援 341人

動機付け支援 295人、動機付け支援相当 10人

＜主な受託医療保険者＞

- ・企業健保 … 7企業健保
- ・市町村国保 … 3市町村健保
- ・協会けんぽ … 1支部

### Ⅳ 健診・検査事業＜公益目的事業4＞

1 普及啓発事業

(1) 知識普及

ア がんに関する知識普及事業

「がん征圧月間（9月）」を中心に、公益財団法人日本対がん協会と共同し、がんに関する正しい知識の普及、がんの早期発見・早期治療の普及啓発を目的としてポスター等の配布を実施した。

(ア) ポスター等の配布

名 称	部 数	
ポスター	「がん征圧月間」	350部
	「がん予防（禁煙）」	350
リーフレット	「がん検診」	650
	「乳がんのセルフチェック」	650
広報誌	「対がん協会報」	1,430

(イ) 乳がん無料検診

がん検診による早期発見の重要性を広めるため、乳がん無料検診を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 結核に関する知識普及事業

結核予防週間（9月24日～9月30日）を中心に、公益財団法人結核予防会と共同し、結核についての正しい知識の普及、結核の早期発見・早期治療の普及啓発、効果的な結核対策の推進を実施することを目的として、ポスター等の配布を始め各種行事を実施した。

(ア) ポスター等の配布

名 称		部 数
ポスター	「結核予防週間」（結核予防週間周知用）	3,200部
	「禁煙」	450
パンフレット	「結核の常識 2021」（結核予防週間周知用）	6,500
広報誌	「複十字」（年6回発行）	1,662
	「健康の輪」（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行、第132号～第134号）	570
	「ニュースリリース」（年1回）	200

(イ) 結核予防懸垂幕の掲示

結核予防週間において、総合健診センターに、「結核予防週間9月24～30日」「結核はあなたの自信にかくれんぼう」の懸垂幕を掲げて結核予防の知識普及に努めた。

(ウ) 複十字シール運動事業

a 組織募金

結核予防の普及及び結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、愛知県地域婦人団体連絡協議会、健康保険組合連合会等へ、複十字シール運動ポスター、リーフレットを配布するとともに、各団体の協力を得て組織募金運動を実施した。

b 郵送募金

結核予防の普及及び結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市、愛知県医師会の後援を得て、県内の事業所、医師会員等に対し、複十字シール運動リーフレットを配布して、郵送募金運動を実施した。

c 全国一斉複十字運動キャンペーン

(a) 愛知県副知事への表敬訪問

8月3日に全国一斉複十字シール運動の開始に当たり、愛知県の佐々木副知事を表敬訪問し、結核予防の普及と募金の協力を依頼した。

(b) 街頭キャンペーン

複十字シールの街頭キャンペーンを実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(c) 複十字シール運動啓発資材の配布

保健所他県関係機関等にポスター、リーフレット配布を実施した。

名 称	部 数
複十字シール運動ポスター	100 部
複十字シール運動リーフレット	30,000

(エ) 結核予防等刊行物の斡旋

結核予防会発行の結核、肺がん、生活習慣病関係等刊行物の斡旋を実施した。

刊行物	603 冊
-----	-------

(2) がん検診・予防のスローガンの募集

広く県民に呼びかけ、がん検診・予防についてのスローガンを募集し、優秀作品について表彰した。また、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を図るため、ホームページ等で周知を実施した。

スローガン応募件数 185 件

賞名	スローガン	入選者 (敬称略)
愛知県健康づくり振興事業団賞	あなたの味方 早期発見 ガン検診	加藤 末昭
	がんじゃない どこから来るの その自信	倉橋 京子
朝日新聞社賞	コロナ禍も 休まず受けよう がん検診	小林 正典
	マスクして手洗い消毒あと検診	朝倉 修
メ～テレ賞	「検診 行こう」 家族みんなの 合言葉	白水 秀美
	無関心 がんにとっては好都合	橋本八重子

(3) がん検診・予防研修会

がんの早期発見・早期治療のための検診受診の重要性及びがん予防の重要性の普及啓発とがん検診受診率向上を目的に、北名古屋市と連携して乳がんの予防に関する研修会を開催した。

開催日	10月31日
場 所	北名古屋市健康ドーム
内 容	乳がん検診、乳がん予防講習会、骨波形測定
参加者	27人

2 がん検診事業

県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施した。

(1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診

区 分	検診回数 (A)	受 診 者 数				要 精 検 者 数			
		総数 (B)	男	女	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	男	女	要精検率 (C/B)
職 域	124 回	3,940 人	3,054 人	886 人	31.8 人	215 人	165 人	50 人	5.5%
地 域	156	3,899	1,343	2,556	25.0	268	130	138	6.9
計	280	7,839	4,397	3,442	28.0	483	295	188	6.2

※ただし、他に撮影のみで職域 37 回 1,001 人、撮影及び読影で職域 9 回 374 人、診療所内 694 人（内撮影のみ 1 人）

イ 大腸がん検診（便潜血反応検査）

区分	受診者数			要精検者数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職域	5,300 人	4,308 人	992 人	281 人	240 人	41 人	5.3%
地域	2,440	929	1,511	136	72	64	5.6
計	7,740	5,237	2,503	417	312	105	5.4

(2) 婦人がん検診

ア 子宮がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1 回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	20 回	936 人	46.8 人	23 人	2.5%
地域	111	4,282	38.6	66	1.5
計	131	5,218	39.8	89	1.7

イ 乳がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1 回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	25 回	1,095 人	43.8 人	82 人	7.5%
地域	48	1,936	40.3	179	9.2
計	73	3,031	41.5	261	8.6

※但し他に、撮影のみで職域 49 回 2,514 人、診療所内 34 人

(3) 肺がん検診

ア 肺がん読影 読影数 1,488 人

イ 喀痰細胞検査

区分	受診者数			要精検者数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職域	88 人	58 人	30 人	-	-	-	-
地域	10	10	0	-	-	-	-
計	98	68	30	-	-	-	-

#### (4) 前立腺がん検診

区分	検診回数 (A)	受診者数		要精検者数	
		総数 (B)	1回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	52回	357人	6.9人	15人	4.2%
地域	29	364	12.6	32	8.8
計	81	721	8.9	47	6.5

#### (5) 消化器問診

受診者数 4,098人

### 3 健康診査・健康診断事業

一般住民の特定健康診査及び後期高齢者健康診査、県内の高等学校、大学等の生徒、学生などの健康診断並びに官公庁、事業所等の一般定期健康診断等を実施した。

また、結核患者が発生した場合に実施される、感染症法に基づいた接触者健診を実施した。

#### (1) 地域健診

団体数	3件	実人数	3,813人
-----	----	-----	--------

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
1,488件	1,706件	1,706件	2,177件	522件	-件	7,675件

#### (2) 学校健診

団体数	32件	実人数	26,385人
-----	-----	-----	---------

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
22,424件	18,388件	9,776件	997件	7,364件	1,872件	17,465件

#### (3) 職域健診

団体数	134件	実人数	44,821人
-----	------	-----	---------

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
26,770件	38,289件	38,128件	33,871件	20,421件	28,005件	155,203件

#### (4) 接触者健診

実施回数	撮影人数
2回	33人

#### 4 診療所事業

外来診療及び事業所等の雇用時健康診断等を実施した。

##### (1) 外来診療

受診者数	
初診患者	再診患者
14 人	48 人

##### (2) 雇用時健康診断等

受診者数 60 人

#### 5 検査事業

ライソゾーム病・重症複合免疫不全症検査

新生児に対するマス・スクリーニング検査について、希望者に対して6疾患の検査を実施した。

受検査数	ライソゾーム病								重症複合免疫不全症検査	
	ポソパ病		ファブリー病		ムコ多糖症Ⅰ型		ムコ多糖症Ⅱ型		再検査数	要精検数
	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数		
32,896 件	6 件	3 件	9 件	6 件	11 件	3 件	3 件	2 件	101 件	19 件

受検査数	副腎白質ジストロフィー	
	再検査数	要精検数
	156 件	25 件

#### V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県・名古屋市からの委託を受けて、フェニールケトン尿症等の代謝異常検査、甲状腺機能低下のクレチン症検査及び先天性副腎皮質過形成症検査を実施した。

区分	初回検査数	フェニールケトン尿症等検査		先天性甲状腺機能低下症検査		先天性副腎過形成症検査	
		再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数
愛知県	36,573 件	1,016 件	19 件	1,215 件	71 件	1,055 件	107 件
名古屋市	18,318	739	8	843	50	822	76
計	54,891	1,755	27	2,058	121	1,877	183

## VI 健康科学総合センター指定管理共同事業体事業<その他事業>

健康宿泊館

区 分	利用者数
宿泊者数	9,345 人
温泉利用者	25,360
プラザホール	17,273
会議室	6,184

\*ただし、有料利用者数のみ計上

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月12日から6月20日まで及び8月8日から9月30日までの間、営業時間の短縮を実施した。

## VII 寄附状況

事業団への寄附は、次のとおりであった。

区 分	内 訳	金 額
公益目的事業	(一財)坂文種報徳会 始め4件	1,908,000 円

## Ⅷ 理事会、評議員会の開催

開催日	開催場所	議題
6月8日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和2年度事業報告 2 令和2年度収支決算 3 役員を選任に伴う候補者について 4 評議員を選任に伴う候補者について 5 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について 6 定時評議員会の開催について
6月25日 評議員会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和2年度事業報告及び計算書類の承認について 2 評議員の選任について 3 理事の選任について 4 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について
7月1日 理事会	書面決議	1 常務理事の選定について 2 常務理事の報酬月額及び常勤理事の賞与について 3 評議員候補者の選定について 4 評議員会の決議の省略について
7月15日 評議員会	書面決議	1 評議員の選任について 2 評議員の選任について
11月9日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和3年度上半期事業報告 2 令和3年度上半期収支状況 3 令和3年度職務執行状況報告
12月1日 理事会	書面決議	1 常勤理事の賞与について
3月16日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和4年度事業計画 2 令和4年度収支予算 3 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について 4 評議員会の開催について
3月29日 評議員会	書面決議	1 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について

# 貸借対照表

会計区分 全体

令和4年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預貯金			
現金	792,719	842,960	△50,241
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	322,427,350	277,918,851	44,508,499
三菱UFJ銀行 滝子支店 (診療所)	273,588	248,449	25,139
三菱UFJ銀行 大府支店 (任意事業)	64,623,720	45,597,660	19,026,060
普通預金合計	387,324,658	323,764,960	63,559,698
郵便貯金			
郵便貯金 郵送検診用	61,348	59,014	2,334
郵便貯金 会員募集用	1,567,876	1,365,387	202,489
郵便貯金 複十字シール募金用	2,245,893	2,179,322	66,571
郵便貯金合計	3,875,117	3,603,723	271,394
現金預貯金合計	391,992,494	328,211,643	63,780,851
立替金	584,495	1,034,224	△449,729
未収入金	170,310,857	185,875,991	△15,565,134
前払金	187,860	2,074,140	△1,886,280
貯蔵品	11,311,456	7,376,927	3,934,529
流動資産合計	574,387,162	524,572,925	49,814,237
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	46,100,000	46,100,000	0
投資有価証券	333,375,307	333,375,307	0
定期預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	24,693	24,693	0
定期預金合計	24,693	24,693	0
基本財産合計	379,500,000	379,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	157,844,841	226,126,452	△68,281,611
普通預金合計	157,844,841	226,126,452	△68,281,611
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
退職給付引当資産合計	257,844,841	326,126,452	△68,281,611
減価償却引当資産			
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	100,549,988	113,474,688	△12,924,700
普通預金合計	100,549,988	113,474,688	△12,924,700
減価償却引当資産合計	100,549,988	113,474,688	△12,924,700

# 貸借対照表

会計区分 全体

令和4年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
支援事業準備資産			
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	10,000,000	20,000,000	△10,000,000
普通預金合計	10,000,000	20,000,000	△10,000,000
支援事業準備資産合計	10,000,000	20,000,000	△10,000,000
特定資産合計	368,394,829	459,601,140	△91,206,311
(3)その他固定資産			
建物	25,732,756	26,594,804	△862,048
建物附属設備	14,763,776	16,230,453	△1,466,677
構築物	141,633	283,264	△141,631
車両運搬具	1,073,573	8,833,782	△7,760,209
器具備品	27,039,118	25,602,578	1,436,540
リース資産	62,766,080	77,562,680	△14,796,600
電話加入権	364,000	364,000	0
ソフトウェア	915,338	1,718,383	△803,045
保証金	281,150	375,110	△93,960
その他固定資産合計	133,077,424	157,565,054	△24,487,630
固定資産合計	880,972,253	996,666,194	△115,693,941
資産合計	1,455,359,415	1,521,239,119	△65,879,704
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	183,768,406	123,384,838	60,383,568
預り金			
源泉所得税	1,142,173	1,230,407	△88,234
住民税	1,923,400	2,104,200	△180,800
社会保険料	302,892	539,282	△236,390
その他預り金	10,180,869	6,258,975	3,921,894
預り金合計	13,549,334	10,132,864	3,416,470
リース債務(1年内)	21,656,340	20,534,849	1,121,491
賞与引当金	40,419,000	45,883,000	△5,464,000
流動負債合計	259,393,080	199,935,551	59,457,529
2. 固定負債			
リース債務(1年超)	41,109,740	57,027,831	△15,918,091
退職給付引当金	257,844,841	326,126,452	△68,281,611
固定負債合計	298,954,581	383,154,283	△84,199,702
負債合計	558,347,661	583,089,834	△24,742,173
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
民間助成金	0	3,533,400	△3,533,400
基本財産	379,500,000	379,500,000	0
指定正味財産合計	379,500,000	383,033,400	△3,533,400
(うち基本財産への充当額)	(379,500,000)	(379,500,000)	(0)

# 貸借対照表

会計区分 全体

令和4年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 一般正味財産	517,511,754	555,115,885	△37,604,131
(うち特定資産への充当額)	(110,549,988)	(133,474,688)	(△22,924,700)
正味財産合計	897,011,754	938,149,285	△41,137,531
負債及び正味財産合計	1,455,359,415	1,521,239,119	△65,879,704

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,597,817	5,597,817	0
受取会費	655,500	668,500	△13,000
事業収益	688,582,003	629,937,004	58,644,999
受取補助金等	654,499,461	677,038,880	△22,539,419
受取助成金	3,583,400	4,290,080	△706,680
受取交付金	155,642	223,747	△68,105
受取負担金	403,543	418,322	△14,779
受取寄附金	1,952,363	1,992,007	△39,644
雑収益	4,524,079	3,453,175	1,070,904
経常収益計	1,359,953,808	1,323,619,532	36,334,276
(2) 経常費用			
事業費	1,386,703,726	1,391,970,232	△5,266,506
管理費	10,035,068	9,817,624	217,444
経常費用計	1,396,738,794	1,401,787,856	△5,049,062
当期経常増減額	△36,784,986	△78,168,324	41,383,338
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	160,476	△160,476
固定資産除却損	698,145	339,483	358,662
経常外費用計	698,145	499,959	198,186
当期経常外増減額	△698,145	△499,959	△198,186
税引前当期一般正味財産増減額	△37,483,131	△78,668,283	41,185,152
法人住民税（均等割額）	121,000	121,000	0
当期一般正味財産増減額	△37,604,131	△78,789,283	41,185,152
一般正味財産期首残高	555,115,885	633,905,168	△78,789,283
一般正味財産期末残高	517,511,754	555,115,885	△37,604,131
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
一般正味財産への振替額	△3,533,400	△4,240,080	706,680
当期指定正味財産増減額	△3,533,400	△4,240,080	706,680
指定正味財産期首残高	383,033,400	387,273,480	△4,240,080
指定正味財産期末残高	379,500,000	383,033,400	△3,533,400
<b>III 正味財産期末残高</b>	897,011,754	938,149,285	△41,137,531

# 正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計	
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通	小計				その他の事業
<b>I 一般正味財産増減の部</b>											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
受取会費	0	14,000	0	572,500	0	69,000	655,500	0	0	0	655,500
個人会員受取会費	0	4,000	0	202,500	0	59,000	265,500	0	0	0	265,500
個人会員受取会費	0	4,000	0	202,500	0	59,000	265,500	0	0	0	265,500
団体会員受取会費	0	10,000	0	370,000	0	10,000	390,000	0	0	0	390,000
団体会員受取会費	0	10,000	0	370,000	0	10,000	390,000	0	0	0	390,000
事業収益	27,808,760	1,779,970	15,261,574	619,717,037	0	0	664,567,341	24,014,662	0	0	688,582,003
健康科学総合センター事業収益	27,808,760	0	0	0	0	0	27,808,760	24,014,662	0	0	51,823,422
健康開発館利用収益	27,808,760	0	0	0	0	0	27,808,760	0	0	0	27,808,760
共同体事業収益	0	0	0	0	0	0	0	24,014,662	0	0	24,014,662
健康づくり支援事業収益	0	1,779,970	15,261,574	0	0	0	17,041,544	0	0	0	17,041,544
特定健診事業収益	0	0	273,372	0	0	0	273,372	0	0	0	273,372
特定保健指導事業収益	0	0	12,880,888	0	0	0	12,880,888	0	0	0	12,880,888
健康づくり支援事業収益	0	1,779,970	2,107,314	0	0	0	3,887,284	0	0	0	3,887,284
総合健診センター事業収益	0	0	0	619,717,037	0	0	619,717,037	0	0	0	619,717,037
がん検診事業収益	0	0	0	101,682,195	0	0	101,682,195	0	0	0	101,682,195
健康診査・健康診断事業収益	0	0	0	308,029,195	0	0	308,029,195	0	0	0	308,029,195
診療事業収益	0	0	0	643,070	0	0	643,070	0	0	0	643,070
結核予防刊行物等幹旋収益	0	0	0	289,719	0	0	289,719	0	0	0	289,719
検査事業収益	0	0	0	209,072,858	0	0	209,072,858	0	0	0	209,072,858
受取補助金等	398,026,977	101,805,283	0	1,657,964	147,230,423	0	648,720,647	0	5,778,814	0	654,499,461
受取愛知県補助金	0	0	0	1,393,194	0	0	1,393,194	0	5,778,814	0	7,172,008
受取愛知県補助金	0	0	0	1,393,194	0	0	1,393,194	0	5,778,814	0	7,172,008
愛知県受託収益	398,026,977	25,298,553	0	182,600	97,674,554	0	521,182,684	0	0	0	521,182,684
愛知県受託収益	398,026,977	25,298,553	0	182,600	97,674,554	0	521,182,684	0	0	0	521,182,684
受取その他受託収益	0	76,506,730	0	82,170	49,555,869	0	126,144,769	0	0	0	126,144,769
受取その他受託収益	0	76,506,730	0	82,170	49,555,869	0	126,144,769	0	0	0	126,144,769
受取助成金	0	0	0	3,583,400	0	0	3,583,400	0	0	0	3,583,400
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金振替額	0	0	0	3,533,400	0	0	3,533,400	0	0	0	3,533,400
受取助成金振替額	0	0	0	3,533,400	0	0	3,533,400	0	0	0	3,533,400

# 正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計							その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通	小計	その他の事業			
受取交付金	0	0	0	155,642	0	0	155,642	0	0	0	155,642
受取交付金	0	0	0	155,642	0	0	155,642	0	0	0	155,642
受取交付金	0	0	0	155,642	0	0	155,642	0	0	0	155,642
受取負担金	0	0	0	403,543	0	0	403,543	0	0	0	403,543
受取負担金	0	0	0	403,543	0	0	403,543	0	0	0	403,543
受取負担金	0	0	0	403,543	0	0	403,543	0	0	0	403,543
受取寄附金	0	0	0	432,363	0	1,520,000	1,952,363	0	0	0	1,952,363
受取寄附金	0	0	0	432,363	0	1,520,000	1,952,363	0	0	0	1,952,363
受取寄附金	0	0	0	388,000	0	1,520,000	1,908,000	0	0	0	1,908,000
受取寄附金(現金)	0	0	0	388,000	0	1,520,000	1,908,000	0	0	0	1,908,000
募金収益	0	0	0	44,363	0	0	44,363	0	0	0	44,363
雑収益	0	2,165,542	0	10,961	0	0	2,176,503	0	2,347,576	0	4,524,079
雑収益	0	2,165,542	0	10,961	0	0	2,176,503	0	2,347,576	0	4,524,079
雑収益	0	2,165,542	0	10,961	0	0	2,176,503	0	2,347,576	0	4,524,079
経常収益計	425,835,737	105,764,795	15,261,574	626,533,410	147,230,423	4,387,909	1,325,013,848	24,014,662	10,925,298	0	1,359,953,808
(2)経常費用											
事業費	440,510,942	122,548,960	24,551,709	628,434,112	147,450,148	0	1,363,495,871	23,207,855	0	0	1,386,703,726
健康科学総合センター事業費支出	440,510,942	0	0	0	0	0	440,510,942	23,207,855	0	0	463,718,797
役員報酬	2,458,978	0	0	0	0	0	2,458,978	141,411	0	0	2,600,389
給料手当	178,952,796	0	0	0	0	0	178,952,796	15,878,484	0	0	194,831,280
臨時雇用賃金	2,179,375	0	0	0	0	0	2,179,375	0	0	0	2,179,375
退職給付費用	6,075,744	0	0	0	0	0	6,075,744	78,464	0	0	6,154,208
福利厚生費	33,145,016	0	0	0	0	0	33,145,016	2,720,096	0	0	35,865,112
会議費	11,750	0	0	0	0	0	11,750	0	0	0	11,750
旅費交通費	465,185	0	0	0	0	0	465,185	0	0	0	465,185
通信運搬費	4,597,751	0	0	0	0	0	4,597,751	0	0	0	4,597,751
減価償却費	338,052	0	0	0	0	0	338,052	0	0	0	338,052
消耗品費	3,744,413	0	0	0	0	0	3,744,413	0	0	0	3,744,413
修繕費	485,930	0	0	0	0	0	485,930	0	0	0	485,930
印刷製本費	1,541,217	0	0	0	0	0	1,541,217	0	0	0	1,541,217
燃料費	115,379	0	0	0	0	0	115,379	0	0	0	115,379
光熱水料費	20,462,783	0	0	0	0	0	20,462,783	0	0	0	20,462,783
材料費	5,962,558	0	0	0	0	0	5,962,558	0	0	0	5,962,558
賃借料	101,931,160	0	0	0	0	0	101,931,160	1,900,800	0	0	103,831,960
保険料	806,548	0	0	0	0	0	806,548	0	0	0	806,548
手数料	4,204,062	0	0	0	0	0	4,204,062	293,150	0	0	4,497,212
諸謝金	926,500	0	0	0	0	0	926,500	0	0	0	926,500

# 正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
租税公課費	23,049,344	0	0	0	0	0	23,049,344	1,125,825	0	0	24,175,169
負担金	660,801	0	0	0	0	0	660,801	0	0	0	660,801
委託費	31,569,600	0	0	0	0	0	31,569,600	420,625	0	0	31,990,225
賞与引当金繰入	16,826,000	0	0	0	0	0	16,826,000	649,000	0	0	17,475,000
健康づくり支援事業費支出	0	122,548,960	24,551,709	0	0	0	147,100,669	0	0	0	147,100,669
役員報酬	0	612,780	86,418	0	0	0	699,198	0	0	0	699,198
給料手当	0	59,587,095	17,459,395	0	0	0	77,046,490	0	0	0	77,046,490
臨時雇用賃金	0	3,288,480	391,050	0	0	0	3,679,530	0	0	0	3,679,530
退職給付費用	0	1,278,355	263,270	0	0	0	1,541,625	0	0	0	1,541,625
福利厚生費	0	10,270,176	2,953,335	0	0	0	13,223,511	0	0	0	13,223,511
会議費	0	3,750	0	0	0	0	3,750	0	0	0	3,750
旅費交通費	0	391,535	224,810	0	0	0	616,345	0	0	0	616,345
通信運搬費	0	1,525,471	56,560	0	0	0	1,582,031	0	0	0	1,582,031
減価償却費	0	2,440,292	0	0	0	0	2,440,292	0	0	0	2,440,292
消耗品費	0	7,761,338	173,635	0	0	0	7,934,973	0	0	0	7,934,973
修繕費	0	327,508	0	0	0	0	327,508	0	0	0	327,508
印刷製本費	0	239,800	32,560	0	0	0	272,360	0	0	0	272,360
燃料費	0	57,599	38,056	0	0	0	95,655	0	0	0	95,655
貸借料	0	7,121,112	1,200	0	0	0	7,122,312	0	0	0	7,122,312
保険料	0	262,864	10,000	0	0	0	272,864	0	0	0	272,864
手数料	0	1,039,623	123,500	0	0	0	1,163,123	0	0	0	1,163,123
諸謝金	0	108,000	0	0	0	0	108,000	0	0	0	108,000
租税公課費	0	5,763,462	1,305,920	0	0	0	7,069,382	0	0	0	7,069,382
負担金	0	147,440	0	0	0	0	147,440	0	0	0	147,440
委託費	0	15,480,280	0	0	0	0	15,480,280	0	0	0	15,480,280
賞与引当金繰入	0	4,842,000	1,432,000	0	0	0	6,274,000	0	0	0	6,274,000
総合健診センター事業費支出	0	0	0	628,434,112	147,450,148	0	775,884,260	0	0	0	775,884,260
役員報酬	0	0	0	3,629,546	848,465	0	4,478,011	0	0	0	4,478,011
給料手当	0	0	0	167,321,721	54,897,763	0	222,219,484	0	0	0	222,219,484
臨時雇用賃金	0	0	0	39,922,540	2,748,905	0	42,671,445	0	0	0	42,671,445
退職給付費用	0	0	0	24,357,886	7,012,740	0	31,370,626	0	0	0	31,370,626
福利厚生費	0	0	0	31,855,606	9,820,361	0	41,675,967	0	0	0	41,675,967
旅費交通費	0	0	0	2,708,560	0	0	2,708,560	0	0	0	2,708,560
通信運搬費	0	0	0	4,502,958	1,139,266	0	5,642,224	0	0	0	5,642,224
減価償却費	0	0	0	32,082,918	7,490,403	0	39,573,321	0	0	0	39,573,321
備品購入費	0	0	0	191,950	0	0	191,950	0	0	0	191,950
消耗品費	0	0	0	6,634,931	275,252	0	6,910,183	0	0	0	6,910,183

# 正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計							その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通	小計	その他の事業			
修繕費	0	0	0	5,955,899	2,420	0	5,958,319	0	0	0	5,958,319
印刷製本費	0	0	0	3,609,845	452,892	0	4,062,737	0	0	0	4,062,737
燃料費	0	0	0	4,893,926	0	0	4,893,926	0	0	0	4,893,926
光熱水料費	0	0	0	2,906,419	1,989,994	0	4,896,413	0	0	0	4,896,413
材料費	0	0	0	125,078,856	44,162,088	0	169,240,944	0	0	0	169,240,944
賃借料	0	0	0	9,237,818	2,496,076	0	11,733,894	0	0	0	11,733,894
保険料	0	0	0	2,011,888	0	0	2,011,888	0	0	0	2,011,888
手数料	0	0	0	2,611,648	974,878	0	3,586,526	0	0	0	3,586,526
諸謝金	0	0	0	40,713,960	920,000	0	41,633,960	0	0	0	41,633,960
租税公課	0	0	0	33,723,368	78,681	0	33,802,049	0	0	0	33,802,049
負担金	0	0	0	967,900	45,000	0	1,012,900	0	0	0	1,012,900
委託費	0	0	0	71,323,969	8,047,964	0	79,371,933	0	0	0	79,371,933
賞与引当金繰入	0	0	0	12,190,000	4,047,000	0	16,237,000	0	0	0	16,237,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	10,035,068	0	10,035,068
総務管理費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	10,035,068	0	10,035,068
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	2,654,962	0	2,654,962
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	2,068,000	0	2,068,000
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	1,601,302	0	1,601,302
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,271,404	0	1,271,404
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	56,615	0	56,615
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	44,340	0	44,340
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,432,860	0	1,432,860
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	151,815	0	151,815
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	48,400	0	48,400
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	600	0	600
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	27,270	0	27,270
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	0	30,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	400	0	400
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	75,100	0	75,100
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	139,000	0	139,000
賞与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	433,000	0	433,000
経常費用計	440,510,942	122,548,960	24,551,709	628,434,112	147,450,148	0	1,363,495,871	23,207,855	10,035,068	0	1,396,738,794
当期経常増減額	△14,675,205	△16,784,165	△9,290,135	△1,900,702	△219,725	4,387,909	△38,482,023	806,807	890,230	0	△36,784,986

# 正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通	小計			
<b>2. 経常外増減の部</b>										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
固定資産除却損	0	0	0	698,145	0	0	698,145	0	0	698,145
固定資産除却損	0	0	0	698,145	0	0	698,145	0	0	698,145
器具備品除却損	0	0	0	698,145	0	0	698,145	0	0	698,145
経常外費用計	0	0	0	698,145	0	0	698,145	0	0	698,145
当期経常外増減額	0	0	0	△698,145	0	0	△698,145	0	0	△698,145
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△14,675,205	△16,784,165	△9,290,135	△2,598,847	△219,725	4,387,909	△39,180,168	806,807	890,230	△37,483,131
他会計振替額	0	0	0	0	0	319,430	319,430	△319,430	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△14,675,205	△16,784,165	△9,290,135	△2,598,847	△219,725	4,707,339	△38,860,738	487,377	890,230	△37,483,131
法人住民税(均等割額)	0	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000
当期一般正味財産増減額	△14,675,205	△16,784,165	△9,290,135	△2,598,847	△219,725	4,707,339	△38,860,738	487,377	769,230	△37,604,131
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	509,579,629	11,276,950	34,259,306	555,115,885
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	470,718,891	11,764,327	35,028,536	517,511,754
<b>II 指定正味財産増減の部</b>										
一般正味財産への振替額	0	0	0	△3,533,400	0	0	△3,533,400	0	0	△3,533,400
一般正味財産への振替額	0	0	0	△3,533,400	0	0	△3,533,400	0	0	△3,533,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△3,533,400	0	0	△3,533,400	0	0	△3,533,400
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	49,633,400	0	333,400,000	383,033,400
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	46,100,000	0	333,400,000	379,500,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	-	-	-	-	-	-	516,818,891	11,764,327	368,428,536	897,011,754

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため省略する。

### 2 引当金の明細

#### 賞与引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞 与 引 当 金	45,883,000	40,419,000	45,883,000	0	40,419,000

#### 退職給付引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	326,126,452	39,066,459	107,348,070	0	257,844,841

財産目録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額			
<b>(流動資産)</b>							
現金預金	現金 預金	手元保管	運転資金及び前日の現金収入	792,719			
		普通預金					
		三菱UFJ銀行大府支店	運転資金として	322,427,350			
		三菱UFJ銀行滝子支店	3月分診療事業にかかる現金収入	273,588			
		三菱UFJ銀行大府支店	決算日における健康プラザ指定管理任意事業に係る収入	64,623,720			
	郵便貯金						
	ゆうちょ銀行	複十字シール募金、会員募集、郵送検診用振替口座	3,875,117				
現金預金合計				391,992,494			
立替金	大府市、東浦町等補助事業に対する、 利用料金の立替金	大府市、東浦町等の高齢者補助事業に対する、利用料金の立替金	584,495				
	刈谷市事業委託にかかる委託費他377件の未収額	刈谷市支援事業に対する委託費の未収始め6事業377件分	170,310,857				
	前払金	傷害保険料等前払い	187,860				
	貯蔵品	購入後未使用の検査材料	11,311,456				
	その他流動資産合計			182,394,668			
<b>流動資産合計</b>				<b>574,387,162</b>			
<b>(固定資産)</b>							
基本財産	土地	名古屋市中区金山2-211 宅地1筆 145.78㎡	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供する財産	46,100,000			
	投資有価証券	みずほ証券他1社	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供する財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として1/2ずつ使用している。	333,375,307			
	定期預金	三菱UFJ銀行大府支店	〃	24,693			
	基本財産合計				379,500,000		
特定資産	退職給付引当資産	三菱UFJ銀行大府支店 みずほ証券他1社	職員に対する退職金の支払に対する積立資産 〃	157,844,841 100,000,000			
	減価償却引当資産	三菱UFJ銀行大府支店	固定資産の更新等に対する積立資産	100,549,988			
	支援事業準備資産	三菱UFJ銀行大府支店	新規事業準備費用に対する積立資産	10,000,000			
	特定資産合計				368,394,829		
その他固定資産	建物	本館建物：鉄筋コンクリート造3階建1棟(735.3㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1	公益目的事業に必要な活動の用に供する財産	25,732,756			
		本館車庫：鉄骨造平屋建1棟(165.36㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(29.81㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(14.9㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1					
		金山車庫：軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 平屋建1棟(122.82㎡) 名古屋市中区金山2-211					
		建物付属設備			名古屋市昭和区永金町1-1	〃	14,763,776
		構築物			豊明市沓掛町石畑142-20	〃	141,633
		車両運搬具			自動車16台	〃	1,073,573
		器具備品			検診検査器具エアロバイク始め155台 事務用器具パソコン始め110台	〃	27,039,118
		リース資産			タンデムマス法検査機器1式始め8件	〃	62,766,080
電話加入権	事業団事務所5回線分	〃	364,000				
ソフトウェア	統計解析ソフト始め19件	〃	915,338				
保証金	自動車のリサイクル券	〃	281,150				
その他固定資産合計				133,077,424			
<b>固定資産合計</b>				<b>880,972,253</b>			
<b>資産合計</b>				<b>1,455,359,415</b>			
<b>(流動負債)</b>							
未払金 預り金	源泉所得税 住民税 社会保険料預り金 その他預り金	委託費他369件に対する未払額	電算システムリース料等7事業369件の未払分	183,768,406			
		役員報酬に係る源泉所得税等19件	役員報酬に係る源泉所得税等3事業19件分	1,142,173			
		3月職員住民税	事業団職員101名に係る3月住民税	1,923,400			
		3月末退職職員に係る3月分社会保険料	3月末退職職員5名分の3月分社会保険料	302,892			
		共同体事業に係る預り金	共同体事業に係る預り金	10,180,869			
		複十字シール募金の預り金	複十字シール募金の預り金				
		1年以内に支払期限が到来するリース料	健診・検査事業及び法人会計で使用するリース機器	21,656,340			
賞与引当金	職員の6月期賞与の当期帰属分	40,419,000					
<b>流動負債合計</b>				<b>259,393,080</b>			
<b>(固定負債)</b>							
リース債務(1年超)	1年を超えて支払期限が到来するリース料	健診・検査事業及び先天性代謝異常等検査で使用するリース機器	41,109,740				
退職給付引当金	職員の退職金の支払に備えたもの	職員の退職金の支払に備えたもの	257,844,841				
<b>固定負債合計</b>				<b>298,954,581</b>			
<b>負債合計</b>				<b>558,347,661</b>			
<b>正味財産</b>				<b>897,011,754</b>			

## 財務諸表に対する注記

平成 24 年度より公益法人会計基準（平成 20 年 4 月 11 日、平成 21 年 10 月 16 日、令和 2 年 5 月 15 日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券であり、償却原価法（定額法）を採用している。

なお、取得価格と債券金額との差額については、重要性が乏しい場合には適用していない。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

#### (3) リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

なお、重要性の乏しい取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

#### (4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため「退職手当に関する細則」に基づく一般退職の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	46,100,000	0	0	46,100,000
有価証券	333,375,307	0	0	333,375,307
定期預金	24,693	0	0	24,693
小 計	379,500,000	0	0	379,500,000
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	226,126,452	39,066,459	107,348,070	157,844,841
有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
減価償却引当資産				
普通預金	113,474,688	0	12,924,700	100,549,988
支援事業準備資産				
普通預金	20,000,000	0	10,000,000	10,000,000
小 計	459,601,140	39,066,459	130,272,770	368,394,829
合 計	839,101,140	39,066,459	130,272,770	747,894,829

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	46,100,000	( 46,100,000)	0	—
有価証券	333,375,307	(333,375,307)	0	—
定期預金	24,693	( 24,693)	0	—
小 計	379,500,000	(379,500,000)	0	—
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	157,844,841	0	0	(157,844,841)
有価証券	100,000,000	0	0	(100,000,000)
減価償却引当資産				
普通預金	100,549,988	0	(100,549,988)	—
有価証券	0	0	0	—
支援事業準備資産				
普通預金	10,000,000		( 10,000,000)	—
小 計	368,394,829	0	(110,549,988)	(257,844,841)
合 計	747,894,829	(379,500,000)	(110,549,988)	(257,844,841)

### 4 担保に供している資産

なし

### 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	92,789,431	67,056,675	25,732,756
建物附属設備	55,433,622	40,669,846	14,763,776
構築物	4,126,500	3,984,867	141,633
車両運搬具	231,381,448	230,307,875	1,073,573
器具備品	257,202,196	230,163,078	27,039,118
リース資産	195,492,240	132,726,160	62,766,080
ソフトウェア	23,910,504	22,995,166	915,338
合 計	860,335,941	727,903,667	132,432,274

### 6 保証債務等の偶発債務

なし

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	差 額
基本財産			
愛知県債	300,000,000	342,720,000	42,720,000
国債	33,375,307	34,086,000	710,693
特定資産			
なごやか市民債	100,000,000	99,925,000	△75,000
合 計	433,375,307	476,731,000	43,355,693

8 補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名称	交付者等	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
愛知県健康づくり 振興事業団 補助金	愛知県	0	7,172,008	7,172,008	0	—
胸部X線 デジタル検診車 整備助成金	(公財) JKA	3,533,400	0	3,533,400	0	指定 正味財産
合 計		3,533,400	7,172,008	10,705,408	0	—

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	3,533,400
合 計	3,533,400

10 重要な後発事象

なし